



民間の活力

令和8年3月3日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

アメリカが、先端産業の創出と新たな世界のスーパーパワーとしての自己を得たことは、小さな政府と民間の活力における現実であると考えます。

これらは民間の活力は、それら創造性という、時代先端性の実現を与えるものであり、これら現実が今日の経済を牽引するものである。

これらは民間の活力が新たな産業の創出を与え、これら現実がグローバル経済における全ての地域における標準化とそれら先端産業の創出を与えるものであることは理解できるものです。

これらは統制社会における現実に対して、自由経済という現実との対比は、アメリカと中国の明らかなコントラストであるものです。

民間の活力は、政治の現実を与える結果であることは正しいです。意欲の創出は、正しい政治の結果であるからです。

独創性は、今日マグニフィセント8などにおける現実です。これらは同一性でなく、独創性であるものであり、未来の創造はこれに寄るものです。

これらは民間の活力が未来の実現を与えることが今日存在するものであり、それらは。自由主義陣営における優位性であると考えられるものです。

統制社会と自由主義社会の2分化は、世界の2つのパワーバランスであり、これらの対立は世界の現実であるものです。

人々が活力を失うのは、強権主義における政治の結果であり、大衆がその自由を有することは、その活力を永続できるものであると考えます。

これらは政治における新たな世界の実現への一つの考察であり、それら政治思想の相違性は、文明の相違性ととも異なる現実を有するものです。